

- 問1 1549年に鹿児島へ上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた宣教師について、彼の所属組織と人物名の組み合わせとして正しいものはどれか。
なお、この人物は後に山口などでも布教を行い、胸の前で手を合わせる姿を描いた肖像画のモデルとしても広く知られている。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|---------------------|----------------------|--------------------------|
| 1. イエズス会 — フランシスコ・ザビエル | 2. イエズス会 — ルイス・フロイス | 3. フランシスコ会 — ヴァリニャーノ | 4. フランシスコ会 — フランシスコ・ザビエル |
|------------------------|---------------------|----------------------|--------------------------|
- 問2 島根県にある石見銀山が、2007年に世界文化遺産に登録された歴史的な背景や理由として最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 16世紀から17世紀にかけて大量の銀を産出し、アジアだけでなくヨーロッパ諸国との貿易においても重要な役割を果たしたため。 | 2. 明治維新後に政府によって官営模範工場が設置され、日本の近代産業の発展を象徴する場所となったため。 | 3. 瀬戸内海の手を運を利用して全国に銅を供給し、江戸幕府の貨幣制度の安定を支えた最大の拠点であったため。 | 4. 飛鳥時代に日本で初めて銅が発見された場所であり、日本最古の貨幣である和同開珎の原料を供給したため。 |
|---|---|---|--|
- 問3 戦国大名が自らの領国に「分国法」を制定した主な目的や歴史的背景の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 家臣が主君に打ち勝つ下剋上の風潮の中で、家臣の行動を取りしめり領国支配を固めるため。 | 2. 朝廷の許可を得て、幕府の承諾なく独自に隣国の領地へ侵攻できる権利を確保するため。 | 3. 外国からの侵略に備えるために、全国の武士を一元的に組織化して国防を強化するため。 | 4. 室町幕府の將軍の権威を高めるために、全国の守護大名に共通の規律を守らせるため。 |
|---|---|---|--|
- 問4 応仁の乱ののち、各地に登場した戦国大名が、自らの領内の武士や農民の行動を厳しく取り締まり、領地の安定と統治を強めるために独自に制定した法律を何といいますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|--------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 公事方御定書 | 3. 御成敗式目 | 4. 分国法 |
|----------|-----------|----------|--------|
- 問5 室町時代から戦国時代にかけて、家臣が主君に打ち勝って実力を伸ばすなどの風潮が広がりました。このような下剋上の風潮の中で、戦国大名が家臣の行動を取りしめり、領国を独自に支配するために定めた法律を何といいますか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 分国法 | 4. 公家諸法度 |
|----------|----------|--------|----------|
- 問6 室町幕府の支配力が弱まる中で発生した、加賀国（現在の石川県）において浄土真宗の門徒らが守護大名を倒し、その後約100年にわたって農民らによる自治を行った出来事はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. 正長の土一揆 | 2. 島原・天草一揆 | 3. 山城の国一揆 | 4. 加賀の一向一揆 |
|-----------|------------|-----------|------------|
- 問7 16世紀半ばに種子島へ伝来した鉄砲は、その後の日本の戦い方を大きく変えることとなりました。鉄砲の普及が戦国時代の社会や軍事面に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|------------------------------------|--|
| 1. 鉄砲の製造が困難であったため、京都周辺の限られた大名だけが勢力を伸ばした | 2. 騎馬武者の一騎打ちが重視されるようになり、個人の武勇がより重んじられた | 3. 足軽などの歩兵による集団戦法が主流となり、戦いの規模が拡大した | 4. 武器の威力が向上したため、平地での戦闘を避けて山城にこもる戦術が一般的になった |
|---|--|------------------------------------|--|
- 問8 応仁の乱ののち、実力で領地を広げた戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を支配するために独自に制定した法律を何といいますか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|---------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 分国法 | 3. 武家諸法度 | 4. 建武式目 |
|----------|--------|----------|---------|
- 問9 鉄砲の伝来がその後の日本の戦い方や社会に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 集団戦法が主流となり、強力な火力から守るための堅固な城が築かれるようになった。 | 2. 鉄砲の製造が困難であったため、一部の特権階級のみが儀礼用として保持した。 | 3. 外国との交易が危険視されたため、すぐに鉄砲の使用や製造が全面的に禁止された。 | 4. 武士個人の技術がより重視されるようになり、刀や弓矢による一騎打ちが増加した。 |
|--|---|---|---|
- 問10 戦国時代の九州を代表する大名で、現在の府内（大分市）を拠点にキリスト教を保護し、有馬晴信や大村純忠とともにローマ教皇のもとへ「天正遣欧少年使節」を派遣した人物は誰ですか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 大友宗麟 | 2. 朝倉義景 | 3. 今川義元 | 4. 北条氏康 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 ルターが始めた宗教改革において、彼はキリスト教徒が信仰の根拠として最も重視すべきものは何であると主張しましたか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------------|
| 1. ローマ教皇の命令 | 2. 聖書 | 3. 教会が定めた儀式 | 4. 免罪符（贖宥状） |
|-------------|-------|-------------|-------------|
- 問12 日本に鉄砲が伝来した16世紀半ばの世界情勢について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. ドイツのルターが、ローマ教皇や教会の権威を否定し宗教改革を開始していた。 | 2. チンギス・ハンがモンゴル帝国を建国し、ユーラシア大陸の広範囲を支配していた。 | 3. アメリカでリンカーンが大統領に就任し、南北戦争が勃発していた。 | 4. ムハンマドがイスラム教を創始し、アラビア半島の統一を進めていた。 |
|---|---|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問13 豊臣秀吉による朝鮮出兵が始まった1592年（文禄の役）よりも前の時代に、世界で起こった歴史的出来事として正しいものを答えなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ポルトガルの航海者バスコ・ダ・ガマが、アフリカ大陸の喜望峯を経てインドに到達した。 | 2. フランスにおいて、市民が自由と平等を求めて蜂起し、フランス革命が起こった。 | 3. ドイツにおいて、当時として最も民主的といわれたワイマール憲法が制定された。 | 4. アメリカ合衆国で、奴隷制の存廃をめぐる北部と南部の対立が深まり、南北戦争が始まった。 |
|--|--|--|---|
- 問14 15世紀に発生した応仁の乱以降、室町幕府の権威が衰退したことで、家臣が主君を倒したり、地方の武士が守護大名を追放したりして実権を握る事例が全国で見られるようになりました。このように、実力のある者が上の身分の者の地位を奪う社会的な風潮を何と呼びますか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. 尊王攘夷 | 2. 下剋上 | 3. 版籍奉還 | 4. 一揆 |
|---------|--------|---------|-------|